

ナンバリング	授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式					
AM12Z302	健康科学概論(Introduction to Health Science)					イントロダクトリーコース	対面					
*大分を創る科目												
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員						
必修	1	1	医学部医学科 先進医療科学 科	前期	金4	氏名 山本 恭子 E-mail kyoko-yamamoto@oita-u.ac.jp 内線 5106						
授業の概要	豊かな人間性と生命の尊厳についての深い認識を有し、人の命と健康を守る医師・看護師としての職責を自覚する。 キャリアを意識し、生涯にわたり自己研鑽を続ける意欲と態度を有する。 他者と協働し、建設的な議論を行い、チームで課題に取り組む姿勢を養う。											
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10					
目標1	医学・医療の歴史的な流れとその意味を概説できる											
目標2	病気・健康・医療・死をめぐる文化的な多様性を説明できる											
目標3	医の倫理と生命倫理に関する規範、ヒポクラテスの誓い、ジュネーブ宣言、ヘルシンキ宣言などを概説できる											
目標4	臨床倫理や生と死に関わる倫理的問題を概説できる											
目標5	医療が多くの専門家の協力体制で成立していることを概説できる											
目標6	在宅における終末期医療、看取りの在り方と課題を概説できる											
目標7	文化・ジェンダーと医療の関係を考えることができる											
目標8	生涯学習の重要性を説明できる											
目標9	将来医療人として自分自身が備えるべき資質について説明でき、それを基に行動できる											
目標10	コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる											
授業の内容												
1	解剖学にみる中津藩蘭学とバイオニア精神 - 前野良沢から田原淳へ - : 川島 真人 理事長、川島整形外科病院											
2	人間の生老病死の四苦にどう対応するか: 田畑 正久 客員教授、龍谷大学 真宗学研究所											
3	医療は平等か公平か: 山本恭子准教授、医学教育センター											
4	病とともに生きるとは?: 脇幸子教授、成人看護学											
5	性感感染症・無月経・卵子の老化とその後の人生: 植原 久司 特任教授、大分大学											
6	医療の論理と倫理をめぐって: 中野 重行 名誉教授、大分大学											
7	医療人のダイバーシティ推進: 松浦 恵子 教授、医学生物学											
8	医療専門職として、いのちとどう向き合うか: 清村 紀子 教授、基礎看護学											
9	かけがえのない今を生きる - 生と死の緩和ケアの現場から - : 山岡 憲夫 院長、やまおか在宅クリニック											
10	医療タスクとチーム医療: 穴井 博文教授、先進医療科学科											
11	グループ討論「医療人として今、身に付けておくべき資質とは」「医療人として男女ともにキャリアを継続するためには何が必要か」											
12	全体発表会											
13												
14												
15												
ラ ア ク ニ テ ィ グ レ ー プ	A:知識の定着・確認 B:意見の表現・交換 C:応用志向 D:知識の活用・創造	グループ討論(KJ法、二次元展開法)を行ない、その成果物を作成する。 全体発表会で発表し、相互評価を行う。 課題レポートの提出。				工 夫 そ の 他 の	LMS(Moodle)の活用(事前アンケート、相互評価、レポート提出)					
時間外学修 の内容と時 間の目安	準備 学修	事前にMoodle上に掲載された資料で予習する(5h)										
	事後 学修	関連書籍(医学の歴史など)による自己学習を行う(3h) 学修 講義の配布資料を読んで復習し、課題レポートを作成する(10h)										
教科書	教科書を指定しない											
参考書	医学の歴史 小川鼎三 中公新書 (ISBN4-12-100039-0) 新医学概論 森岡恭彦 編 産業図書 (ISBN4-7828-8009-X C3047) まんが医学の歴史 茨木 保 著 医学書院 (ISBN978-4-260-00573-9)											
成績 評 価 の 方 法 及 び 評 価 割 合	評価方法	割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10
	課題レポート	60%										
	グループ討論の態度	30%										
	全体発表会のプロダクト	10%										
授業時間の3分の2以上の出席がなければ、単位は与えません。												
注意事項	諸事情により各講師の講義日、講義時限あるいは担当講師、講義内容が変更になる可能性があります。 講師の予定により日時・順番が変更になる場合があります。											
備考	講義時間: 金曜日第4限目(14:50~16:20) 講義室: 臨床大講義室で実施します。可能な限り対面で行いますが、グループ討論と発表会を含めて、オンライン授業になる可能性があります。											
リンク	Moodle											
	URL											

担当教員の 実務経験の 有無	
教員の実務 経験	医師・看護師・臨床検査技師・臨床工学士として臨床経験あり
教員以外で 指導に関わ る実務経験 者の有無	
教員以外の 指導に関わ る実務経験 者	医師・看護師・臨床検査技師・臨床工学士として臨床経験あり
実務経験を いかした教 育内容	医師・看護師・臨床検査技師・臨床工学士として臨床や研究の経験を生かした授業を行う。